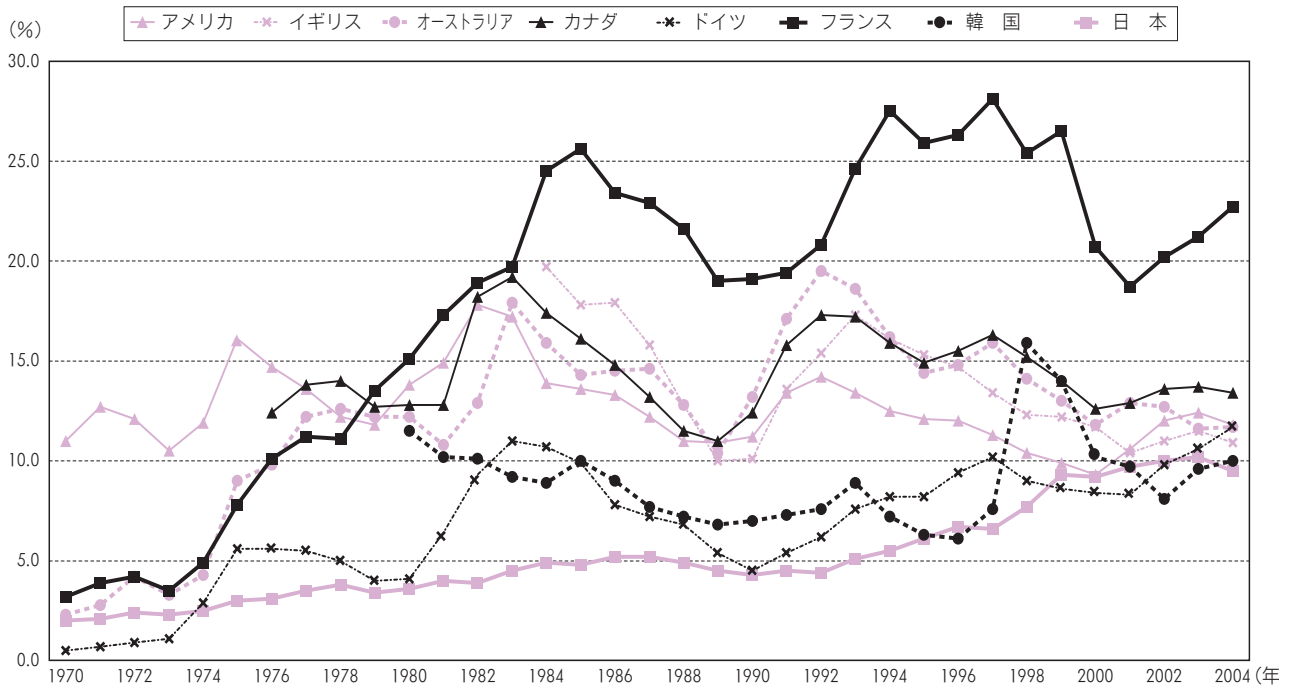
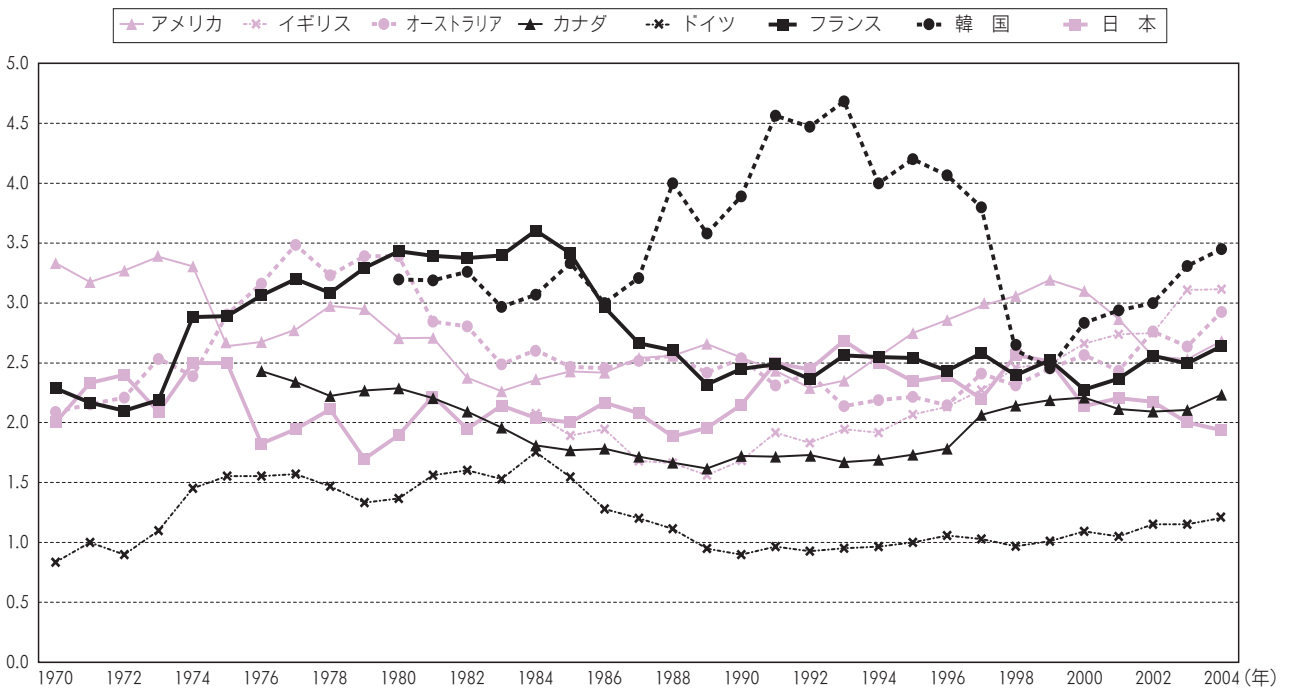


〈図1-4〉 若年失業率の推移



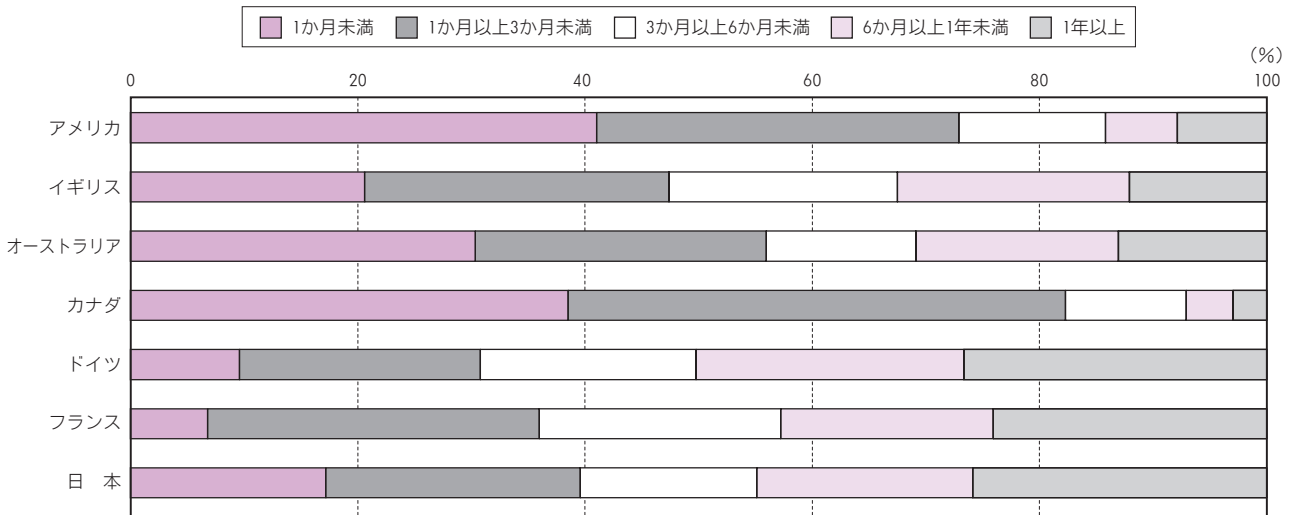
資料出所 OECD “Labour Market Statistics-INDICATORS”

〈図1-5〉 25～64歳の失業率に対する若年失業率の比率の推移



資料出所 OECD “Labour Market Statistics-INDICATORS”

〈図1-6〉失業期間による若年失業者の内訳(2004年)



資料出所 OECD “Labour Market Statistics-INDICATORS”

d 属性による比較

学歴別の若年失業率を見ると、各国とも、学歴が低いほど失業率は高くなっており、若年者の中でも、とりわけ低学歴層が労働市場において不利な立場に置かれていることが分かる(表1-1)。

〈表1-1〉学歴別若年失業率(2003年)

	アメリカ	イギリス	オーストラリア	カナダ	ドイツ	フランス	韓国	日本
後期中等教育未満	20.1	30.6	18.8	21.0	12.6	30.2	13.2	22.7
後期中等教育	10.8	10.5	8.5	11.6	10.3	17.4	9.8	11.4
大学以外の高等教育	9.5	-	10.5	8.0	-	15.6	8.4	6.6
高等教育(大学又は大学院)	5.0	6.1	8.7	9.1	-	19.5	8.5	7.2
計	13.0	11.5	12.3	13.8	11.2	21.2	9.6	10.2

資料出所 OECD “Labour Market Statistics-INDICATORS”

(4) 就業の動向

a 若年就業率の動向

若年者(15~24歳)の就業率の動向についてみる。アメリカ、イギリス、カナダ、オーストラリアといったいわゆる英語圏諸国では、若年就業率は50%以上と比較的高い水準を維持している。これに対し、ドイツ、フランスといった大陸ヨーロッパ諸国や韓国では、長期的に見てゆるやかな低下傾向にあり、とりわけフランスでは30%を切る低い水準にある(図1-7)。

こうした違いが生じている背景としては、後者では近年急速に高学歴化が進展したことが考えられる。また、前述の通り、フランスでは若年者の失業率が非常に高く、若年者が労働市場に入ることが難しいことが影響

しているものと考えられる。

b 若年無業者の動向

次に、若年無業者の動向についてみる。

近年、我が国において、いわゆるニート(NEET)と呼ばれる若年無業者の増加が指摘されている。イギリスにおいて、こうした若者の存在が取り上げられるようになったのは、教育、訓練及び雇用のいずれの活動にも従事していないことから、支援が非常に難しく、放置すれば長期的失業や青年犯罪などの問題が起こりやすく、社会的なコストの増大も懸念されるからである。

〈表1-2〉若年無業者の推移

		1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003
アメリカ	15~19歳	7.8	7.3	7.4	7.0	7.5	7.0	-
	20~24歳	17.8	14.4	15.1	14.4	15.6	16.5	-
	25~29歳	17.0	15.4	15.7	15.8	17.7	17.4	-
イギリス	15~19歳	-	-	-	8.0	8.2	8.6	9.4
	20~24歳	-	-	-	15.4	14.8	15.3	15.3
	25~29歳	-	-	-	16.3	16.0	16.0	16.3
オーストラリア	15~19歳	9.9	8.8	7.4	6.8	7.6	7.0	6.8
	20~24歳	16.9	16.0	14.5	13.3	13.9	13.2	13.3
	25~29歳	21.5	19.2	18.5	19.0	17.2	17.8	17.6
カナダ	15~19歳	7.3	7.4	7.1	7.0	6.1	6.5	6.7
	20~24歳	17.2	16.5	14.6	14.2	14.4	14.0	13.2
	25~29歳	21.1	18.3	17.3	16.3	15.7	16.7	15.6
ドイツ	15~19歳	-	3.4	4.5	5.7	5.1	4.7	4.7
	20~24歳	-	15.0	16.7	16.9	16.4	15.9	15.6
	25~29歳	-	17.7	18.2	17.5	18.0	17.4	18.4
フランス	15~19歳	2.5	3.1	3.3	3.3	3.4	3.4	14.0
	20~24歳	17.5	16.5	17.5	14.1	13.4	14.4	15.5
	25~29歳	21.0	22.1	21.4	18.6	18.3	18.2	18.8

資料出所 OECD “Education at a Glance 2005”